

リデュースリサイクル

燃やすごみの中には **まだまだ** 資源物が

ごみの減量で最も大切なことは、ごみになるものを元から減らすリデュース(発生抑制)です。まずは、リデュースできることはないか考え、次に使えるものは何度も再使用するリユース、その次に分別を徹底し資源になるものを捨てずに再生利用するリサイクルをすることがとても大切です。

本市では、可燃ごみの処理を多摩地域の各団体をお願いしています。そのため、施設周辺にお住まいの皆様および関係者の皆様へのご負担を軽減するため、さらなる燃やすごみの減量に努めていくことが必要となります。

生ごみは絞って水切りを

生ごみには大量の水分が含まれています。ごみ出しの前には、水切り袋やトレイなどを使用して水切りをしましょう。水切りには3つのポイントがあります。
▷水にぬらさない
▷乾かして出す
▷ごみ出し前にもうひと絞り



新聞や雑誌、ざつがみなどの資源となる紙は、分別して「古紙・布の日」に

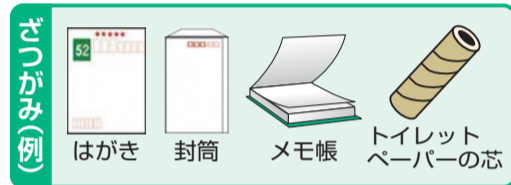
燃やすごみの中には、まだまだ資源となる紙が混ざっています。きちんと分別して「古紙・布の日」に出すようご理解・ご協力をお願いします。



収集されたごみの一部



ごみの一部を広げたようす



新聞



雑誌



牛乳パック

古紙・布の日に出してください

枝木・雑草類・落ち葉は、2週に1回の「枝木・雑草類・落ち葉の日」に

①枝木

ひもで束ねて出してください(針がねは不可)



②雑草類・落ち葉

45ℓ以内の透明・半透明の袋に入れてください。
※雑草類と落ち葉を同じ袋に入れていただいてもかまいません
※生け垣等を剪定した葉っぱも含む



すべて堆肥などの資源としてリサイクルしています



※雑草類・落ち葉を出す際に使用される袋は、ごみとして処理されます。できるだけ一つの袋にまとめて出すなど、ご協力をお願いします

ごみ減量大作戦!! ~市長からのお願い~

今年度の可燃ごみの処理については、多摩川衛生組合、国分寺市、ふじみ衛生組合にご支援をいただき、滞りなく処理することができています。

また、日野市、国分寺市と共に3市で設立した浅川清流環境組合では、平成32(2020)年4月からの日野市内での新可燃ごみ処理施設の本格稼働に向けた工事も順調に進んでおり、着々と事業が進められています。平成19年から続いてきた広域支援も最終年を迎える予定です。新施設周辺にお住まいの皆様をはじめとする日野市民の皆様ならびに関係者の皆様、そして、これまでご支援をいただいたすべての多摩地域各団体の皆様に心より感謝を申し上げます。併せて、廃棄物の最終処分場の運営について、多大なるご理解とご協力をいただいている日の出町の皆様に改めて深く感謝を申し上げます。

本市では、各施設周辺にお住まいの皆様ならびに関係者の皆様のご負担を軽減するとともに、循環型社会の形成に向けて、一層のごみの減量と資源化の推進に向けた施策に取り組んでいます。全国の人口10万人以上50万人未満の公共団体の中では、1人1日当たりのごみ排出量は、622.7gと最

も少なく、リサイクル率は、50.2%と2番目の高さとなっています(平成28年度一般廃棄物処理実態調査)。市民の皆さんには、日ごろよりごみの減量と資源化の推進に積極的に取り組んでいただいていることに感謝を申し上げます。

ごみの減量と資源化には、分別の徹底が必要不可欠です。燃やすごみとして出されたもののうち、52.2%が紙類という状況です(平成29年度多摩地域ごみ実態調査(乾ベース))。例えば、雑誌(1冊=約400gと仮定)を古紙として分別した場合、燃やすごみ1人1日当たり排出量の目標値の約1.5倍の重さが資源化され、さらなるごみの減量と資源化につながります。

また、水銀を含む廃棄物は有害ごみとして回収を行っています。水銀を含む廃棄物が燃やすごみや燃やさないごみに混入すると処理を停止する事態や思わぬ事故につながる可能性がありますので、必ず有害ごみとして分別していただきますようご協力をお願いします。

今後も、安定的な可燃ごみ処理体制の確立に向けて、全力で取り組んでまいります。市民の皆さんには、ごみの減量と資源化のため、より一層、分別の徹底に取り組んでいただきますよう、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

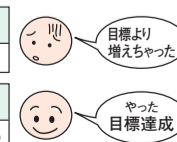
小金井市長 西岡真一郎

【1月のごみ排出量報告】

1月分の燃やすごみ1人1日当たり排出量は285.8gとなり、目標値(272.2g)を13.6g上回りました。

ごみ1人1日当たりの排出量(単位:g)

	1月	目標量	差引
燃やすごみ(市内全域)	285.8	272.2	13.6
燃やさないごみ(市内全域)	28.4	33.0	△4.6



(参考)燃やすごみ 前月・前年度同月の排出量	30年度 12月	29年度 1月
	254.9	270.0
(参考)燃やさないごみ 前月・前年度同月の排出量	30年度 12月	29年度 1月
	34.6	29.9